

<第4672回>

目的地：二上山

担当者：山本（福西の代行）

実施日：2026年1月11日（日）

形式：初級ハイキング

費用：¥1,350.-（近鉄阿部野橋駅発着）

参加者：14名

天気：曇

行程：

近鉄喜志駅(9:10)⇒(9:26)六枚橋東BS(9:30)→(9:47)道の駅近つ飛鳥の里太子(9:56)→(10:50)鹿谷寺跡(11:00)→(11:33)二上山雌岳[昼食](12:10)→(12:13)馬の背(12:20)→(12:31)出逢いの広場[ぜんざいタイム](13:25)→(13:31)二上山雄岳(13:35)→(14:00)分岐(14:05)→(14:26)二上神社(14:30)→(14:40)近鉄二上神社口駅[解散]

感想：

六枚橋東のバス停から出発。日本最古の官道の竹内街道を進んでいきます。歴史がうかがえるような民家がそこそこあって歴史を感じさせてくれました。途中、道の駅に立ち寄りましたが、登山前なので皆さん買い物は控えめでした。ろくわたりの道に入り、南阪奈道の下のトンネルをくぐると本格的な山道に入ります。短いですが結構急な登りが続き歩きごたえがありました。ろくわたりの道は見晴らしがいいのですが、今シーズン最強寒波がやってきたこの日、風がとても強くてとても寒かったです。鹿谷寺跡を過ぎ、雌岳に向かう途中はサザンカが沢山咲いていてとてもきれいでした。雌岳山頂で記念撮影。風を避けて東側の東屋で昼食にしました。ここでは野鳥が餌付けされていて、ヤマガラをはじめ多くの野鳥がやってきて目を楽しませてくれました。昼食後、雄岳の近くの出逢いの広場でぜんざいタイムを取るつもりでコースを少し外れました。出逢いの広場は見晴らしのいいところですが、この日は風が強くてとても長くいられる場所ではありませんでした。風下に風を遮るいい場所があればいいなと思っていたら、うまい具合にテントで覆われた休憩所があったので、そこを使わせていただきました。この時間、強烈な風が吹いていましたが休憩所は風を遮ってくれましたので、ゆっくりとぜんざいを味わえてほっこりした時間を味わえました。後は雄岳の天津皇子のお墓にお参りして下山開始。下山口にある二上神社にお参りして近鉄二上神社口駅に到着。本例会は無事終了しました。